

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年12月20日

計画の名称	グリーンインフラ都市構築支援事業計画（上郷地区）															
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）												重点配分対象の該当	○		
交付対象	つくば市															
計画の目標	つくば市上郷地区は、一級河川小貝川の洪水浸水想定区域に指定されており、ひとたび氾濫すれば甚大な被害が発生する可能性がある。また、人口減少及び過疎化対策も喫緊の課題であり、市外から当該地区への移住を推進できるような新たな地域振興の施策が求められている。グリーンインフラを活用した都市構築の推進のためには、自治体による公共施設の整備のほか、市民の協力も重要な要素であるが、一方でグリーンインフラの定量的なデータが不足しており、その評価及び価値が不明であるため、グリーンインフラを社会実装・普及する際の大きな障害となっており、グリーンインフラ都市構築支援事業計画に基づき、住友林業株式会社筑波研究所が令和4年度までに定量化したレインガーデンの雨水流出遅延効果、下水道負荷低減効果、ヒートアイランド緩和効果、暑熱緩和効果のデータを参考に、川口公園にレインガーデンを整備し、当該地区の治水対策に貢献する。また、市民が環境問題や防災について関心を高める機会を創出し、地域の活性化を図るため、レインガーデンをグリーンインフラを学ぶための教材として活用し、学術的、先進的な要素を取り入れた地域の施策により、研究学園都市としてさらに魅力ある街づくりに貢献する。															
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		55	A	55	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）			0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R6当初）	（R6末）	（R7末）
1	レインガーデンを整備したことによる川口公園の池の洪水時の高水位の低下			
	レインガーデンを整備したことによる川口公園の池の洪水時の高水位。	93cm	75cm	75cm
2	環境問題や防災について学ぶ学習プログラムの開催総回数の増加			
	川口公園で開催された学習プログラムの内容にグリーンインフラを含むものの実施回数。	0回	0回	5回

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	つくば市	直接	つくば市	-	-	グリーンインフラ都市構築支援事業計画（上郷地区）	レインガーデンの整備	つくば市	■					55		-
											小計						55		
											合計						55		